

石下水第 265 号

令和8年1月14日

石狩市下水道事業運営委員会

会 長 堂 柿 栄 輔 様

石狩市長 加 藤 龍



石狩市生活排水処理基本計画の中間見直しについて（諮問）

標記の件について、石狩市下水道事業運営委員会条例（昭和56年条例第8号）第2条の規定に基づき、貴委員会の意見を求めます。

令和8年1月14日

石狩市長 加藤 龍 幸 様

石狩市下水道事業運営委員会

会長 堂 柿 栄 輔



石狩市生活排水処理基本計画の中間見直しについて（答申）

令和8年1月14日付け石下水第256号で諮問のあったこのことについて、下記のとおり答申する。

記

「石狩市生活排水処理基本計画」の見直しは、計画期間の中間年にあたり、これまでの実績を反映し、今後も基本方針どおり継続していくものであり妥当なものと判断する。

今後も、生活環境の改善と公衆衛生の向上のため、合併処理浄化槽の普及に努められることを要望する。

なお、審議概要は別紙の通りである。

【審議概要】

下水道事業区域外における個別排水処理施設整備事業は、「石狩市生活排水処理基本計画」に基づき実施されているが、本年度が計画期間の中間年にあたることから見直しを行うものである。

本委員会は、市から「石狩市生活排水処理基本計画（中間見直し版（案）」について意見を求められたことから、提出された資料等に基づき、慎重に審議を進め、次の通り確認し了承した。

- 1 現計画における実績（令和２年度から６年度）について確認した。
- 2 合併処理浄化槽を年間１５基設置する目標を変更することなく継続していくことを確認した。